

# 全国学力・学習状況調査結果

令和7年4月15日(火)・17日(木)に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせいたします。

本調査は、国語、数学、理科、そして生活習慣や学習環境に関する質問紙調査の3つの調査を、全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施されました。本校全体の結果については以下の通りです。この結果を、今後の本校の教育活動の様々な場面で活用していきたいと考えておりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## ◆生活習慣・学習について

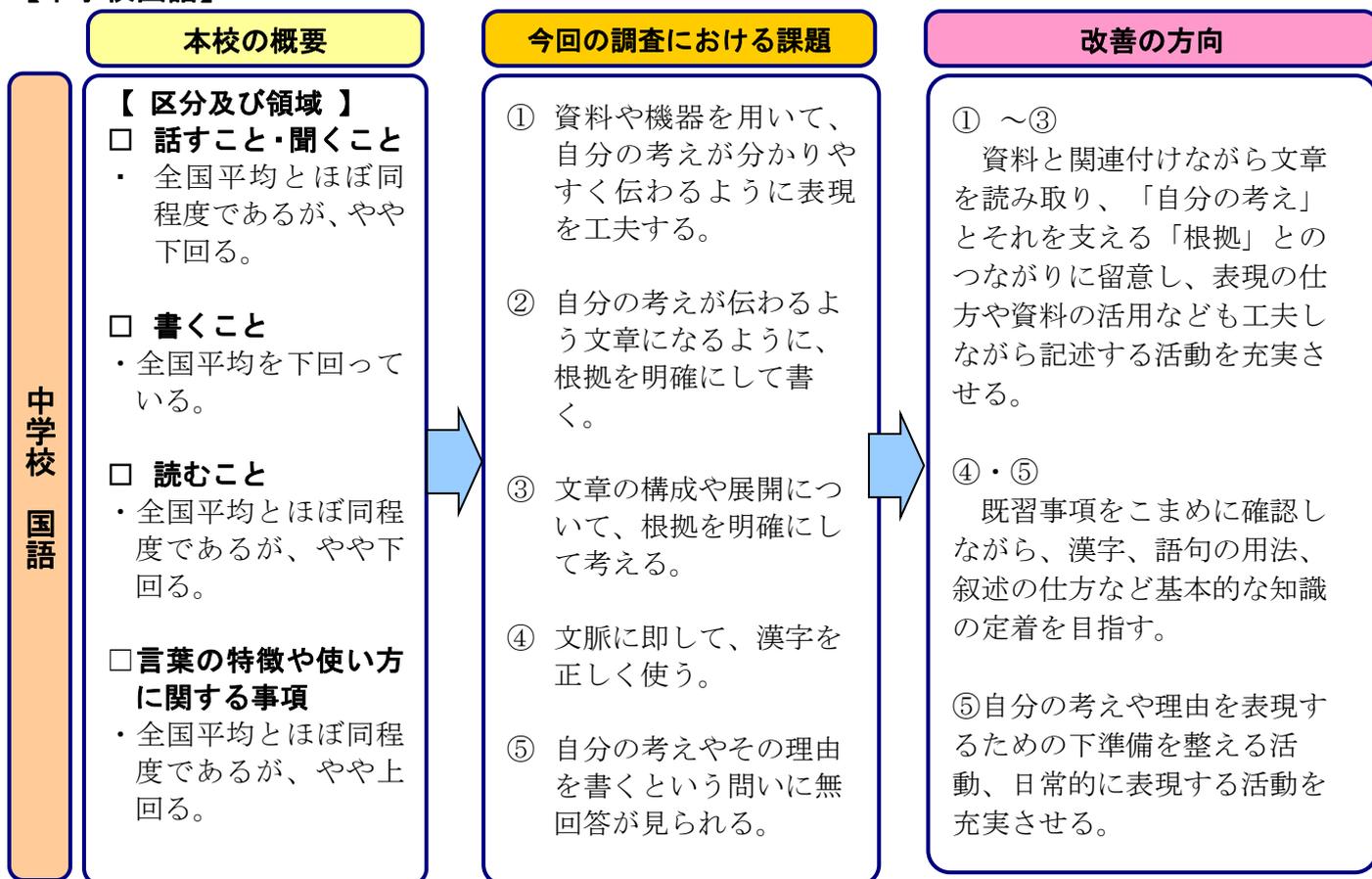
生徒質問用紙の調査結果概要では、肯定的な回答を合計した結果を分析し、特徴的なものをお知らせいたします。

### 〈生徒質問紙調査より 肯定的な解答の多いもの〉

- ・学校に行くのは楽しい。
- ・友達関係に満足している。
- ・読書が好きである。
- ・ICT機器を使ってプレゼンテーション（発表のスライド）を作ることができる。
- ・国語の勉強は好きである。

## ◆教科ごとの課題・改善の方向について

### 【中学校国語】



## 【中学校数学】

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
中学校 数学	<p>【区分及び領域】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□ 「数と式」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均を下回っている。</li></ul></li><li>□ 「図形」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。</li></ul></li><li>□ 「関数」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。</li></ul></li><li>□ 「資料の活用」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。</li></ul></li></ul>	<ol style="list-style-type: none"><li>① 目的に応じて式を変形し、その意味を読み取り説明する。</li><li>② ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる</li><li>③ 一次関数 <math>y = ax + b</math> について、変化の割合を基に、<math>x</math> の増加量に対する <math>y</math> の増加量を求めることができるかどうかをみる</li><li>④ グラフからデータの傾向を的確に捉え数学的な表現を用いて説明する。</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>① 基礎的な計算技能定着のための反復練習及び用語の意味や問題文を理解し、式の意味を読み取り説明する場面を増やす。</li><li>② 難易度の異なる多様な問題を設定し、筋道を立てて考え、今後も事柄が成り立つ理由を論理的に説明発表する時間を確保する。</li><li>③ 伴って変わる2つの数量に着目し、その関係を式やグラフや表に表す基礎的な技能の反復練習及び表されたグラフや表のもつ性質を利用してその関係を見だし、説明する場面を増やす。</li><li>④ 用語の意味を理解し、データの傾向の判断の理由を数学的な表現を用いて説明する場面を増やす。</li></ol>

## 【中学校理科】

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
中学校 理科	<p>【区分及び領域】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□ 「エネルギー」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均をやや上回っている。</li></ul></li><li>□ 「粒子」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均を下回っている。</li></ul></li><li>□ 「生命」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均をやや下回っている。</li></ul></li><li>□ 「地球」<ul style="list-style-type: none"><li>・ 全国平均を上回っている設問と下回っている設問がある。</li></ul></li></ul>	<ol style="list-style-type: none"><li>① 元素記号の正しい記述ができる。</li><li>② 生物のからだのつくりについて理解できる。</li><li>③ 地層を調べたときに何が分かればよいかに着目できる。ボーリング試料から、地層の状態を推測できる。</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>① 物質の組成を理解し、元素記号を使って化学式や化学反応式などを正しく表記できるようにする。</li><li>② 生物のからだのつくりについて、科学的に考え、どのようなつくりで活動しているかの理解をする機会の充実。</li><li>③ ボーリング試料や柱状図から、その時の地層を読み取り、他の地点との地層のつながりを推測する機会の充実。</li></ol>